

2006年度及び以前の出題範囲及びガイドライン廃止について

メンタルケア心理士® 認定試験

平成 21 年～平成 22 年の期間に実施されるメンタルケア心理士® 認定試験「第 15 回～第 18 回」をもちまして、2006 年度及び以前に実施いたしました出題範囲及びガイドラインを撤廃させていただくこととなりました。当協会では、メンタルケアに関して、日々求められる知識と技術の変化とともに実務能力認定試験もその変化と社会から求められる相談援助者としての知識の習得と技術の向上を目指しています。該当される受験者の皆様には、ご理解ご了承の程お願い申し上げます。

<メンタルケア心理士® 認定試験 撤廃の対象出題範囲及びガイドライン> (発表年度：2006 年 4 月)

学科 (20 単位)

(1) 心理学

心理学の歴史、フロイト・ユング心理学、心理学の分野、心疾病と原因、現代の心疾病、心疾病と身体疾病、二重人格と多重人格、心理療法、人間の感覚と心理の関係、キャラクターとパーソナリティ、性格分類検査法、性心理、欲求、コンプレックス、発達心理、老年心理、社会心理

(2) カウンセリング技法 (理論)

カウンセリング理論、シミュレーション、グループ、教育カウンセリング

(3) 精神医学基礎

(4) 脳外科基礎

脳の構造と心理へはたらきかける理由

実技 (5 単位)

(1) 論作文/上記学科 (1)～(4) について説明を行う。(800 字程度の小論文)

<当協会監修テキストについて>

当協会附属校または指定校で使用される当協会監修テキスト (2006 年 12 月中旬までに学習を開始された方のテキスト) は、2006 年度及び以前の出題範囲及びガイドライン撤廃に伴い 2010 年 4 月より出題範囲及びガイドライン対象外となります。

※出題範囲及びガイドライン対象外テキストかどうかで不明な受験希望者様は、受講中または受講された当協会附属校または指定校へお問い合わせください。

出題範囲及びガイドライン対象外となるテキストをお持ちの受験希望者様は、2009 年度の「第 15 回～第 18 回」のご受験をご検討くださいますようお願いいたします。

メンタルケア心理専門士® 認定試験

平成 21 年 7 月 5 日に実施されるメンタルケア心理専門士® 認定試験「第 11 回」をもちまして、2006 年度及びそれ以前に実施いたしました出題範囲及びガイドラインを撤廃させていただくこととなりました。当協会では、メンタルケアに関わる日々求められる知識と技術の変化とともに実務能力認定試験もその変化と社会から求められる相談援助者としての知識と技術の向上に努力して行く所存でございます。該当の受験者の皆様には、ご理解ご了承の程お願い申し上げます。

<メンタルケア心理専門士® 認定試験 撤廃の対象出題範囲及びガイドライン> (発表年度：2006 年 4 月)

学科 (50 単位)

(1) 面接技法

クライアントとの面接技法の深い知識があるか

(2) 心理検査学

クライアントへの精神疾病や性格検査など心理学検査について深い知識があるか

(3) ピア・カウンセリング

医療、福祉の現場を中心としたピア・カウンセリングが実践できる知識があるか

(4) 家庭内心理

家庭環境内での家庭関係の心理的作用、関係について深い知識があるか

(5) 学校心理援助サービス論

小学校や中学校など、学校での教育心理や生徒、学生心理についての深い知識やカウンセリングサービス援助能力があるか

(6) カウンセリング技法

対クライアントに対して、現在の精神医学を中心としてさまざまなカウンセリング技法知識とそれを使つてのカウンセリング能力があるか

実技 (50 単位)

(1) 論作文 総合的知識を問う (2) カウンセリング面接

<当協会監修テキストについて>

当協会附属校または指定校で使用される当協会監修テキスト (2006 年 12 月中旬までに学習を開始された方のテキスト) は、2006 年度及び以前の出題範囲及びガイドライン撤廃に伴い 2010 年 4 月より出題範囲及びガイドライン対象外となります。

※出題範囲及びガイドライン対象外テキストかどうか不明なお客様は、受講中または受講された当協会附属校または指定校へお問い合わせください。

出題範囲及びガイドライン対象外となるテキストをお持ちの受験希望者様は、2009 年度内「第 11 回」のご受験をご検討くださいますようお願いいたします。